

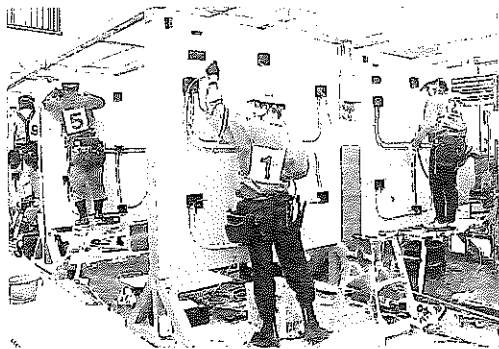
R5. 10. 16

県電工組 全九州技能競技熊本県大会

雲下さん(飯塚電機工業)が優勝



優勝した雲下さん



熊本県電気工事業業工業組合(汐田康博理事長)主催による第53回全九州技能競技大会熊本県大会が7日、合志市のポリテクセンター熊本で開かれ、雲下尋帆さん(飯塚電機工業・熊本市)が優勝した。大会は、同組合が電気工事技術者の技能向上と業界の発展などを目的に実施している。雲下さんは来年11月に神奈川県横浜アリーナで開催予定の全国大会に県代表として出場する。

競技に先立ち汐田理事長(汐田電設)は「日頃の練習成果を十二分に発揮するとともに、安全で正確な施工を心がけ、全国大会出場を勝ち取り、日本一を目指してほしい」と選手を激励した。熊本県の時田一弘労働雇用創生課長も駆け付け「大会を通して、電気工

ため、県立高等技術専門校の生徒1人もオープン参加した。入賞者は次のとおり(敬称略、カッコ内は所属事業所)
1位 雲下尋帆(飯塚電機工業・熊本市)▽2位 中村真人(エレテック・熊本市)▽3位 西村知家(ユーテックス・八代市)▽4位 松本拓也(熊電施設天草支店・天草市)▽5位 涌田佑康(昭電社・熊本市)▽6位 山内海音(飯塚電機工業・熊本市)。

当初は骨格編成 県の24年度予算

熊本県は2024年度予算編成方針を公表した。当初は知事の改選期に当たることから骨格編成とし、新規事業や政策的経費は6月補正で肉付けする。

要求基準では、重点的に取り組むべき熊本地

震、感染症、豪雨関連事業は所要見込額を要求できるものとし、それ以外についてはシーリングを設定している。

投資的経費は、補助事業と単独事業の維持系が23年度当初予算の範囲内、単独事業の維持系以外は80%以内と設定している。強化関連、災害復旧費、国直轄事業負担金は所要見込額を要求できる。

県の大まかな財政収支の見直しによると、24年度の投資的経費は23年度よ

り29.3億円多い20.0億円と推計している。